

## 「こうや花鉄道」プロジェクト

### 2300系の車両に

### 「こうや花鉄道」のヘッドマークを掲出します

～さくら・はなみずき・しゃくなげ・コスモスの絵をデザイン～

南海電鉄（社長：亘 信二）では、平成21年9月1日（火）から、高野山へのアクセス列車2300系（2両×4編成）のすべての車両に、「こうや花鉄道」のヘッドマークを掲出します。

同ヘッドマークには、車両全体の一体感を出すため、こうや花鉄道のロゴマーク、車両番号とともに、2300系の各車両ボディ部分にデザインした花（さくら・はなみずき・しゃくなげ・コスモス）と同じ花の絵をあしらいます。

当社では「こうや花鉄道」プロジェクトとして、高野山という目的地に加え、「そこへ向かう道中」においても鉄道の魅力を作り出し、高野山旅行の「楽しさ」や「期待感」の創出に取り組んでいます。これまでに下古沢駅と高野下駅での「花屏風」設置や、極楽橋駅と高野山駅のバリアフリー化、橋本駅～極楽橋駅間での展望デッキ付き列車「天空」の定期運行などを実施してきました。

今回のヘッドマーク掲出は、同プロジェクトの一環であり、秋の行楽シーズンに向けて、「鉄道の旅の楽しさ」を一層創出することを目的としています。



「こうや花鉄道」のヘッドマーク  
(コスモス)を掲出した2300系

### 1. ヘッドマーク掲出期間

平成21年9月1日(火)から当面の間

### 2. 対象車両

- (1) 車両型式 2300系
- (2) 編成数 2両4編成
- (3) 運行路線 高野線(橋本駅~極楽橋駅間)
- (4) 外観の特徴

高野山を代表する建造物である根本大塔をイメージした赤色をベースとし、4編成それぞれの車両ボディ部分に花(さくら・はなみずき・しゃくなげ・コスモス)をデザインしています。

### 3. ヘッドマークのデザイン

「こうや花鉄道」のロゴマーク、車両番号とともに、2300系の各車両ボディ部分にデザインした花(さくら・はなみずき・しゃくなげ・コスモス)と同じ花の絵をあしらい、車両全体の一体感を出します。



さくらをデザインしたヘッドマーク



はなみずきをデザインしたヘッドマーク



しゃくなげをデザインしたヘッドマーク



コスモスをデザインしたヘッドマーク

以上